

令和8年度 第5回北海道高等学校選抜登山大会 開催要項

- 1 主 催 北海道山岳・スポーツライミング連盟
- 2 共 催 北海道高等学校体育連盟登山専門部 北海道高等学校体育連盟
- 3 期 日 令和8年8月22日（土）から23日（日）まで
- 4 会 場 風不死岳・樽前山
- 5 テーマ 「活火山における安全登山」
- 6 集結地 苫小牧市青少年キャンプ場 / 苫小牧市字樽前 421 番地の 4 TEL 0144-67-2222

7 日 程

1日目 22日（土）	2日目 23日（日） 男女ともサブザック行動
13：00 受付	4：00 起床
13：30 開会式	4：50 バス出発
13：45 顧問打ち合わせ（選手確認、審査）	6：00 登山開始
14：00 ペーパーテスト・天気図審査 ※下敷き持参	8：00 風不死岳（CP1）
15：00 テント設営審査	9：30 外輪分岐（CP2）隊編成
17：00 炊事開始 審査	11：00 樽前西山
17：30 顧問会議、安全対策会議	11：30 樽前東山
20：00 就寝	12：30 五合目ゲート・バス乗車
	13：00 閉会式・解散
	※CP2までチーム行動、その後は隊行動
	※荒天対策 樽前山 5 合目～東山往復

- 8 参加人数 選手：約70名（男50、女20） 役員：約30名（男25、女5） 計約100名

9 参加資格

- （1）北海道高体連に加盟している高等学校の生徒。
- （2）高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志がある者。
- （3）年齢は4月2日起算とし18歳未満であること。
- （4）参加生徒は、健康診断を受け在学する校長が支障ないと判断した者とする。
- （5）その他は、北海道高等学校体育連盟の大会開催基準による。

10 パーティ編成

- （1）1パーティー選手4名、高校の教員である監督1名。
- （2）男子パーティーをA隊、女子パーティーをB隊とする。

- 11 表 彰 大会終了後 登山専門部 web ページ等で結果を公表、楯は郵送する。

12 携行品

- (1) 幕営に必要な野営用具・食料・非常食・その他一般用具「全国大会に準ずる」(ピッケル・アイゼンは不要、ストックの使用は好ましくない。)
- (2) 地形図は専門部で用意した「持参用地図」を各校印刷の上、持参すること。
- (3) 時計の高度計機能やGPS機能は使用しないこと。ウェアラブル端末・スマートフォン等の電子機器は大会中使用しないこと。カメラ機能は隊長の指示に従うこと。
- (4) 天気図用紙は「気象協会1号様式」を用意すること。

13 記名様式

- (1) メインザック・サブザック・ザックカバー(使用する場合のみ)の外側中央に、学校名と選手の番号を記入した布A(縦10cm、横14cm程度)をつける。布は参加校で用意する。
- (2) 行動中に着用する帽子の前面に、登山専門部より配付されたゼッケンを縫い付けること。安全ピンの使用は不可。
- (3) テントの張り綱には学校名を記入した布C(縦30cm、横40cm程度)をつける。布は参加校で用意する。
* (1)と(3)は識別しやすく直接記入しても良い。

14 事故対策

- (1) 安全対策委員会を置き、安全登山に万全を期す。
- (2) 緊急を要する場合は、安全対策委員会要領により対策を講ずる。

15 その他

- (1) 出場前に選手に事故が生じた場合のみ、監督会議にて変更し補欠の出場を認める。ただし、参加申込書に記載された2名以外は認めない。
- (2) 本大会の計画書を作成し、受付の際に2部提出すること。
- (3) 健康保険証または健康保険証のコピーを持参すること。
- (4) 各パーティの食事については、すべて各パーティで用意すること。
- (5) 1パーティにつき、テントを1張り用意すること。
- (6) 監督(顧問)の食事についても、すべて各自で用意すること。また、監督(顧問)はテント泊または車中泊とする。

16 参加経費 1人あたり500円(監督・顧問含む) ※大会当日受付にて現金でお支払いください。

★申込方法

専門部より配付する参加申込書に必要事項を入力後下記アドレスに送信してください。原本は開会式当日持参してください。

★申込〆切 令和8年8月10日(月)まで

★申込先 masakihinata@hokkaido-c.ed.jp

北海道高等学校体育連盟登山専門部 事務局 日向真樹

〒050-0083 室蘭市東町3丁目29番5号 北海道室蘭栄高等学校内

TEL 0143-44-3128 Fax 0143-44-3129

<確認事項>

- 1 参加人数については、各学校男女各1パーティのみとします。
(学校の都合で、パーティの人数が3名や5名などをご相談ください。審議します。)
- 2 全道大会の審査基準に基づいて審査を行います。
- 3 参加されるすべての顧問の先生に大会運営のお手伝いをお願いします。審査等もご協力をお願いします。